

幕下は錦風勢が躍進

幕下は二日目、三日目が行われ、3戦全勝は虹ヶ谷、太刀鳳、千丈岳、磐若の4人となった。

虹ヶ谷は今場所が幕下4場所目までここまで順調に番付を上げてきた。二日目に吉備の里を下すと三日目は勝ち越しをかけて磯蛭と対戦。磯蛭も勝てば待望の十両昇進がグッと近づくだけに両者とも大事な一番。

互角の攻防から土俵を一周したところで、先に磯蛭が左をこじ入れた。だが、これがやや浅く上体が流れたところを虹ヶ谷が捨て身の首投げ一閃、磯蛭のまわしが付いて勝負あり。これで3連勝とした虹ヶ谷の十両昇進が見えてきた。

久々の幕下でどうなるかと思われた太刀鳳だったが、そこは貴祿の取り口で白星を3つ並べて見せた。全勝を賭けた磯若との一番は水入り寸前の激しい攻防から最後は太刀鳳が左を差し切って決着をつけた。

四日目は虹ヶ谷との対戦が予想され、優勝と十両復帰なるか注目されそうだ。

千丈岳が先場所に続いて初日から3連勝とした。三日目は先場所の対戦で敗れている音柱戦。ここは逆に左差しからの下手投げに下してリベンジを果たした。



太刀鳳○(寄り切り)●磯若



磯蛭●(首投げ)○虹ヶ谷



難波山●(寄り切り)○松錦



伊勢里○(押し倒し)●逆岩

三段目、序の口

三段目での3連勝は松錦、伊勢の里、綱櫻、森倉の4力士。特に伊勢の里は序の口4勝、序二段全勝とここまで12勝1敗と破竹の勢い。3場所での育成会通過を目指す。また先場所幕下付出から陥落した松錦もあと1勝あげて幕下復帰を確実にしたいところ。

今や春日根部屋にも引けを取らない勢いがあるのか、錦風部屋、虹ヶ谷と磐若との決定戦は高くなっていくことだろう。(山里)



磯雷光●(押し倒し)○達子波

磐若には敗れたものの、先場所幕下付出で勝ち越しデビューした秋田の星達子波も二日には磯雷光を押し倒して破り、二場所連続勝ち越しまであと1勝としている。

負け越せば育成会陥落という厳しい位置でまず残を決めたのが磐若だ。里の若と達子波を圧倒する相撲でストレートの給金直し。先場所はまさかの負け越しとなっただけに、優勝で一気には番付を上げたいところ。



達子波●(寄り切り)○磐若

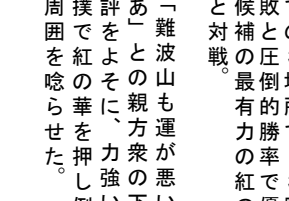


筑波海●(寄り切り)○如月



英ノ森○(押し倒し)●下山田

序二段は英ノ森、栃尾山、如月、川力が3連勝。なかでも栃尾山は頭一つ出ている感じだ。三日目も先場所序の口では敗れている把若寿に雪辱、優勝候補だ。秋田部屋の川力も好調、筑波海とともに上を目指す。



紅の華●(押し倒し)○難波山



桜庭●(寄り切り)○綱櫻



川力○(寄り切り)●紅風車



栃尾山○(寄り切り)●把若寿



紅の華●(押し倒し)○難波山



森倉○(寄り切り)●強久根

今場所新設の加古川部屋、鶴ノ里は初日を白星で飾ったものの二日目は黒星。三日目は大松戸部屋の大山との加古川対決。注目の一番だったが、ここは先輩部屋の大松戸に軍配あと二日間の巻き返しを期待だ。

序の口の3連勝は鎧島、福笑、唐紅の3力士。

その中でも異彩を放つのが友砂部屋の福笑。その特徴ある顔立ちから人気の的。実力も十分に将来の看板力士になる予感だ。(鹿賀戸)



手亜●(寄り切り)○福笑



三浦●(寄り切り)○唐紅



鎧島○(寄り切り)●若西東



鶴ノ里●(寄り切り)○大山

